

お知らせ

こらぼ de アート展 ～ アートでつながる地域の輪～

こらぼ大森で、地域の皆さんとアートを通じて交流する作品展を開催します。

日頃の創作の成果や思いのこもった作品をぜひご出品ください。

・開催日時：2月19日（木）～21日（土）

午前10時～午後4時

・会場：大森西区民センター第二・第三集会室

・展示作品：絵画、イラスト、手芸作品、絵手紙、折紙、写真等ジャンルを問いません。

・作品応募締切：2月12日（木）

（区内にお住いの方、お勤めの方であれば応募大歓迎です）

お問い合わせ・お申込み先

こらぼ大森情報交流室

電話 03-5753-6560

Mail:cbc10286@nifty.com



昨年作品



表紙の書

ソシオ大森主催「はがきに文字を書こう」講師：和田蘭寿



発行者 佐々木文雄

発行日 2026年1月1日



大田区民活動支援施設大森 こらぼ大森

住所 〒143-0015 大森西二丁目20番17号

電話 03-5753-6560

URL <http://collabo-ohmori.com/>



ホームページQRコード

2026 冬

おいでよ



collabo

こらぼ
季刊誌 vol.57



目次

花壇づくりから広がる、つながりのまちづくり 2, 3P
笑顔いっぱい第9回「ふる浜まつり」 3P
「はじめての区民活動！ワークショップ」開催 4P
区民活動フェアを開催しました 5P
笑顔あふれるOTAふれあいフェスタ2025 6P
在宅避難に関するワークショップを開催 7P
こらぼ大森情報交流室を使ってみませんか？ 7P
「こらぼ菊花展」を開催しました 8P
こらぼ de アート展のお知らせ 8P

発行

大田区民活動支援施設大森 こらぼ大森

花壇づくりから広がる、つながりのまちづくり

令和7年度「地域力応援基金」助成事業

■西蒲田六丁目自治会 防災訓練に「tanetomi（種と実）」が参加

令和7年10月19日（日）蓮沼ジュニア公園で西蒲田六丁目自治会の防災訓練が行われ、「tanetomi（種と実）」（代表：石川千代美さん）が参加しました。防災訓練は、矢口消防署などが協力し、初期消火訓練、救急救命講習、起震車体験などが実施され、多くの地域住民が実践的な体験を行う場となっていました。

当日「tanetomi（種と実）」のメンバーは東京工科大学「社会連携実習」履修の学生とともに防災用品展示コーナーを担当。段ボール製の

簡易トイレ組み立てや西蒲田六丁目自治会が所有するカセットボンベを使った発電機の使用体験では来場者が熱心に説明を聞きながら体験していました。

以下で紹介する「tanetomi（種と実）」は地域の緑道「みどりみちかだん」で花を植え、育てる活動を行っている区民活動グループですが、代表の石川さんやメンバーにはある思いがあり、花壇の活動を防災にも生かしていく活動を始めたといいます。



防災訓練の様子



（種と実）が担当した防災用品展示コーナー

■「tanetomi（種と実）」の花壇整備活動

「tanetomi（種と実）」が活動している大田区立相生小学校北側を通る全長130mの緑道はつつじなど街路樹の植栽があるものの、枯れている場所やあちこちに粗大ごみが放置されていました。2023年に「みどりみちかだんの会」

として活動をスタートし、地域の人々と協力しながら花を植え、こどもたちが楽しく安心して歩ける、地域の方が憩える緑道づくりに取り組んできました。



「みどりみちかだん」と花壇整備活動の様子

tanetomi（種と実）の活動紹介



■花壇づくりからまちづくりへ

2年ほど花壇整備の活動を行う中で、複数のメンバーが地域の商店の閉店や住民同士のコミュニケーション不足などを感じる一方で花壇づくりから生まれたつながりは少しずつ広がっており、この広がりを元にしてコミュニケーション豊かな住民が安心して住めるまちづくりを実現できるのではないかと考え、話し合いをしました。

そこでグループは2024年12月に「tanetomi（種と実）」に名称を変更し、「みどりみちかだん」の清掃整備を行いながら、『かだんに花のタネ、まちにつながるのタネまき』を合言葉に西蒲田地区の子育て・防災などの地域力を向上

させ『住みやすいまち』を新たな目標に活動しています。

tanetomi（種と実）お問合せ先

メールアドレス

tanetomi2025@gmail.com



Instagram

https://www.instagram.com/tanetomi_hanana



オーちゃんねっと

https://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/group_835/

笑顔いっぱいの第9回「ふる浜まつり」

10月12日（日）、台風の影響で会場を大森ふるさとの浜辺公園から大森東小学校に変更して「ふる浜まつり」が開かれました。主催は大森西地区自治会連合会です。

朝早くからたくさんの方が訪れ、会場は大にぎわい。野菜や果物の販売コーナーや魚釣り、スーパーボールすくいなど、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんでした。ステージでは子どもたちによる元気いっぱいのキッズダンスやよさこいなどが披露され、大きな拍手が送られていました。

今年は地域PRキャラクター「コハマちゃん」も初登場し、大田区の「はねぴょん」と並んで

人気者に。笑顔あふれる一日となり、地域のつながりを一層深めるおまつりになりました。



区民活動コーディネーター養成講座

新たな区民活動コーディネーターが船出！

■はじめての区民活動！ワークショップ

10月11日（土）、大田区消費者生活センターで「はじめての区民活動！ワークショップ」が開催されました。このイベントは、6月にスタートした「区民活動コーディネーター養成講座」（全10回）の一環として実施されたもので、受講生がコーディネーターとしての実践力を高めるトレーニングの場として企画・準備・運営のすべてを担いました。当日は、受講生や過去の修了生らが参加し、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。

ワークショップのテーマは「いろいろな人の好きなまちの魅力を知り、発見すること」。グループに分かれての話し合いでは、まず「誰かに話したくなる大田区の好きなところ」を出し合い、名所や史跡、眺めの良い場所、温泉、さらには餃子や揚げパンといった名物など、地元ならではの魅力が次々と紹介されました。

続いて「さらに誰かに話したくなるまちにするには？」というテーマで議論が進み、公園でのイベント開催、地域のPR活動、高齢者や子育て世帯のネットワークづくりなど、多彩なアイデアが生まれました。

参加した養成講座受講生からは、「個性豊かなメンバーの意見をまとめて企画をつくるのは大変だったが、参加者が楽しそうに意見を交わってくれてうれしかった」との感想がありました。また、参加した区民からも「まちを良くするための意見を出し合えてよかった」「新しい人と交流できて刺激になった」といった声が寄せられました。

養成講座の受講生たちの活躍で、ワークショップは、まちづくりに前向きな区民が集まり、地域の魅力を改めて見つめ直すとともに、意見を交わす貴重な機会となりました。



ワークショップの準備をする受講生



ワークショップ開始



熱心なグループワークの様子



発表会の様子

区民活動フェア @ 大森を開催しました

■「新しいまちの物語」をテーマに交流

12月18日（木）、19日（金）、大森西地域力推進センターで区民活動フェアを開催しました。当日は、大森地域を中心に、環境、まちづくり、防災、文化、こども、福祉、区民活動サポートの分野で活動する団体24団体が集まり、「新しいまちの物語」をテーマに、それぞれの活動を紹介する展示を行い、地域の来訪者と新たな連携づくりを行いました。

また、ステージでは、ゲストを招いたトークショーやワークショップなどが行われ、区民活動への理解を広げました。18日のイベント後には、交流会も開催され、他分野の団体

や区民活動に興味のある方々が参加し交流を深めました。



ゲストを招いたトークショー



パネル展示を通じた交流



交流会で親睦を深める参加者の皆さん

■修了式で今後の活動への決意を共有

11月29日（土）には、活動成果の発表会とあわせて、修了式が行われ、区民活動コーディネーターの認定証書が授与されました。先輩コーディネーターも招かれた会場で、

2025年度生の皆さんは、本年度の活動成果を紹介したのち、講座に参加した感想や今後の活動に向けた意気込みなどについて、発表しました。



修了式で認定証書を受け取る参加者のみなさん



笑顔あふれる OTA ふれあいフェスタ 2025

11月1日（土）、2日（日）に開催された「OTA ふれあいフェスタ 2025」は、区内最大のおまつりにふさわしく好天に恵まれ、多くの方でにぎわいました。

こらぼ大森は「ふるさとの浜辺エリア」の「ごちそうストリート」に出店し、「やきとり」と「ビール」を販売。「安い!」「うまい!」と大好評をいただきました。

隣接の友好都市の特産品コーナーも人気を集め、会場全体が活気にあふれていました。地元町会の皆様のご協力もあり、大忙しながら笑顔いっぱいの日となりました。

ご来場・ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



防災まちづくり研究会 在宅避難に関するワークショップを開催

11月30日（日）池上会館にて、在宅避難に関するワークショップを実施しました。

昨年より「ガールスカウト」様より在宅避難について学んでみたいとの相談があり、区内で本テーマで活動されている「防災まちづくり研究会」様へ協力をお願いしました。プログラムは①在宅避難やいざという時の知識をクイズ形式で学ぶ、②簡易トイレの作り方と体験、③節水調理と試食の三部構成で行いました。

今回のワークショップは10代の参加者が半数以上で、若い世代に防災時をイメージし、その時に役に立つ技を体験してもらう貴重な機会となりました。参加したスカウトの皆さんからも「今後に活かしていきたい」との感想が多数寄せられました。

今回のような「つなぎ役」として情報交流室は活動しています。是非、ご相談ください。



ワークショップの様子



節水調理を体験する参加者のみなさん

こらぼ大森情報交流室を使ってみませんか？



こらぼ大森は、9月8日（月）から大森西区民センターに移転し、活動しております。本号では、移転後のこらぼ大森の貸し出し施設などについて紹介します。大森西区民センター1階（入り口を左

側）には、こらぼ大森受付とあわせて情報交流室（図書コーナー・コワーキングスペース）、オーちゃんネットに登録している団体や町会・自治会、情報交流室で登録した非営利活動団体や個人の方が利用できます。

また、3階には、オーちゃんネット利用者が利用できる会議室のほか、非営利活動団体向けの印刷コーナーを設置しております。会議室のご利用を希望される方は、こらぼ大森1階受付で所定の手続きを行ってください。

お問い合わせ・お申込み先
こらぼ大森情報交流室
電話 03-5753-6560
Mail:cbc10286@nifty.com



写真 左：1F 図書コーナー・コワーキングスペース 中：3F 会議室 右：3F 印刷コーナー

「こらぼ菊花展」を開催しました。

連携と協働で咲いた菊の花



11月13日（木）より大森西区民センターエントランスで「こらぼ菊花展」を開催し、皆様にお楽しみ頂きました。

今年、早春から菊づくりボランティアの皆さんが世話をしてきた株は、夏の猛暑やこらぼ大森の引っ越し、日当たりの悪い環境などを乗り越えなければなりませんでした。厳しい生育条件でしたが、シルバー人材センターの会員さんや大森西区民センターに出入りする方々に、成長を見守られ、引っ越しの際には、子ども交流センターの子どもたちや先生のお力添えを頂くなど、様々な皆さんに協力いただき花を咲かせることができました。